

(別紙4(2))

事業所名グループホーム ほほえみごこち

目標達成計画

作成日：平成 22 年 10 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	認知症ケアに対する介護について認知症介護指導者もいるため地域と連携を取りながら地域の方に認知症の知識を深めてもらえるようにする。ボランティアや実習生受け入れプログラムや担当者の明確化、システム化が整っていない。	地域の方との交流を深め地域への認知症介護に対する知識を向上していく。ボランティアや実習生の受け入れについてシステム化を図る。	運営推進会議や学校との交流を深めながら、地域への認知症介護の知識向上に努める。ボランティア・実習生受け入れプログラムを作成する。	12ヶ月
2	5	玄関の施錠について施設側の都合によりその日の状況次第でしか開錠できていない。	夜間帯以外は、常時玄関を開錠した状況で見守れるようにする。	玄関扉のセンサーを活用しながら、職員同士声を掛け合い連携する事で、常時開錠できるようにする。	3ヶ月
3	13	事業所独自での防災訓練ができていないことと地域住民の参加が不十分である。	事業所独自での訓練の実施と地域住民も訓練へ参加してもらう。	運営推進会議で議題として取り上げ地域住民の防災訓練参加を呼びかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。